

triton ルータースタンド RSJ300

組み立て&取り扱い説明書



Made in Australia



警告

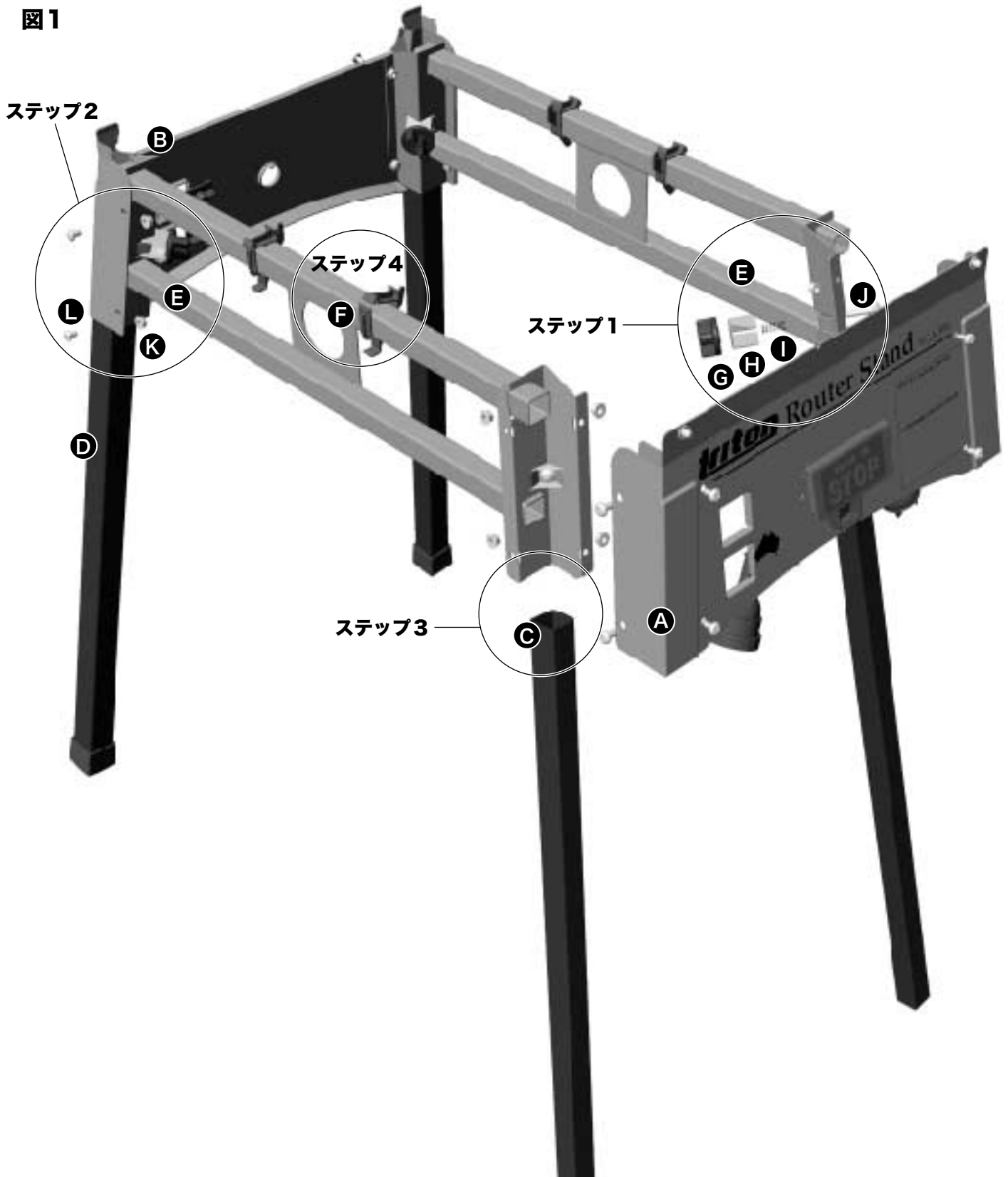
ご使用前に必ずこの組み立て&取り扱い説明書を良くお読みになり、製品について十分ご理解の上で、正しくご使用ください。

このマニュアルに従い、正しく組み立ててください。

このルータースタンドは、1985年以降製造のトリトンルーターテーブルをセットして使用できます。

パーツリスト

図1



| | | | | |
|-----------|-----|----------|---------|---------------|
| フロントパネル | (1) | A | 小物部品袋 | |
| リアパネル | (1) | B | ラウンドノブ | (4) G |
| 前脚 | (2) | C | レグクランプ | (4) H |
| 後脚 | (2) | D | スプリング | (4) I |
| サイドフレーム | (2) | E | コーチボルト | (4) J |
| マウントロケーター | (4) | F | フランジナット | (16) K |
| | | | スクリューネジ | (16) L |

組み立てる

ステップ1

レグランプ(H)をコーチボルト(J)、スプリング(I)、ラウンドノブ(G)を用いてサイドフレーム(E)に取りつけます。(図1参照)この時、ラウンドノブは緩めたままにしておきます。

ステップ2

サイドフレーム(E)とフロント&リアパネル(A&B)をスクリューネジ(L)、フランジナット(K)を用い取り付けます。全てのスクリューネジを仮止めした後、平らな場所に置いて全てのネジを締めつけます。

ステップ3

本体を裏返します。

後脚(D)の中に差し込んである前脚(C)を取り出します。

後脚(ゴム付属)をリアパネルに、前脚をフロントパネルにそれぞれ奥まで差し込みます。この時、脚に空けてある穴の向きはどちらに向いても構いません。ラウンドノブを締めつけます。

本体を立てます。平でない場所に設置する時など、必要であれば脚のノブを緩めてぐらつく事のないように脚の長さを調節してください。

ステップ4

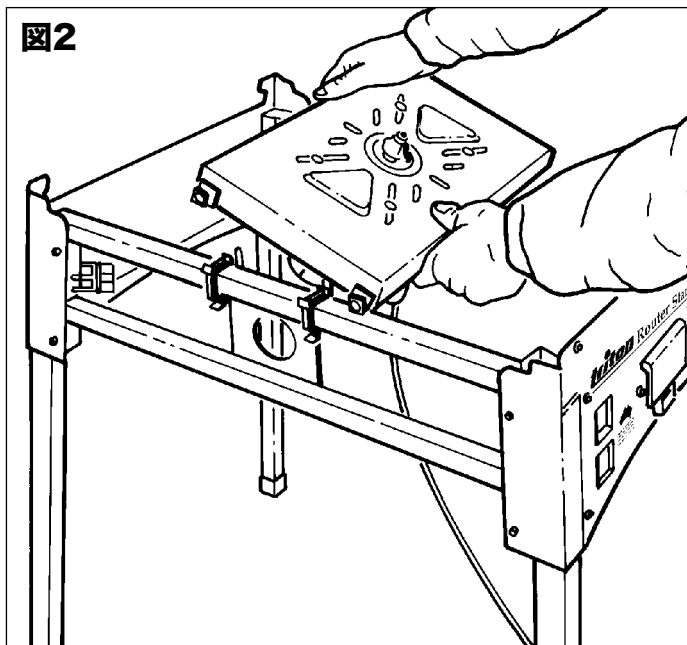
マウントロケーター(F)をフレームに取りつけます。

(図2参照)

ルーター&ジグソーテーブル2000(RTJ200)を取りつける

※ルーターテーブル(RTJ300)の取り付けについては、RTJ300のマニュアルをご参照ください。

ルーター&ジグソーテーブル付属のライドプレートを手フレームのほぼ中央部に置きます。(図2参照)



ライドプレートのナイロンベアリング部が、フレーム内側にピッタリと収まるはずですが。

(図3参照)

緩すぎたり、逆にきつすぎる場合は、ライドプレート側面をわずかに開くか閉じるかして隙間なく収まるように調節します。

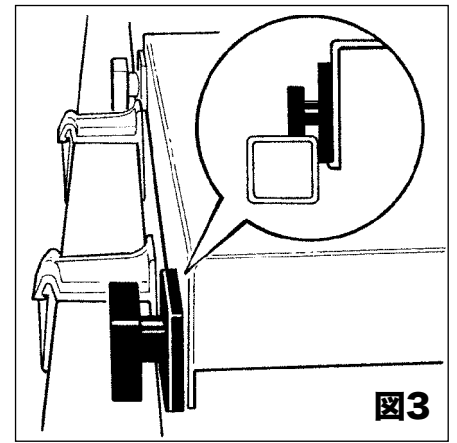


図3

⚠ 重要:ルータースタンド(RSJ300)は切削深さのロスを最小限に留めるようデザインされています。ルーターテーブル裏に貼りつけてある円形コルクパッドを剥がして取りつけてください。

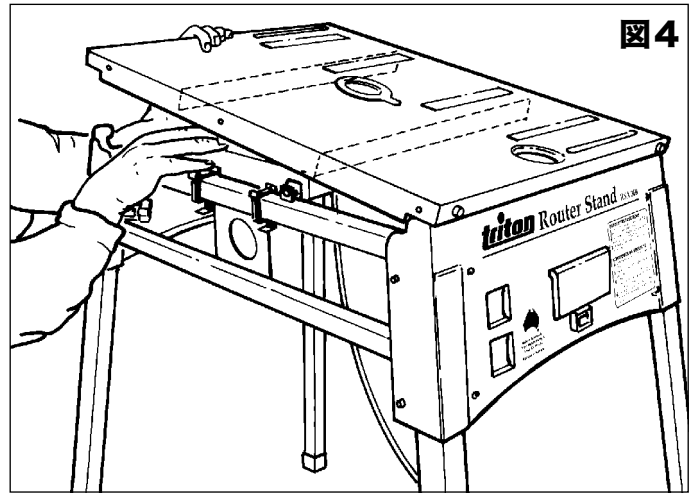


図4

ルーター&ジグソーテーブルをスタンドに取りつけます。フロントパネルのピンをテーブルの穴に差し込み、ライドプレートがテーブル裏のリブ間に収まるように合わせながらテーブルを下げ、リアパネルにかぶせます。

(図4参照)

テーブル後方の赤いプラスチックキャッチを外側にスライドしてリアパネルに確実に固定します。(図5参照)

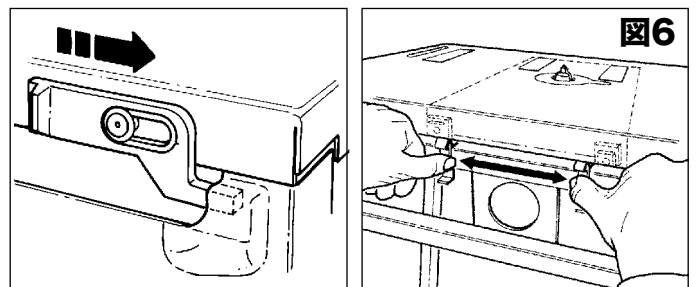


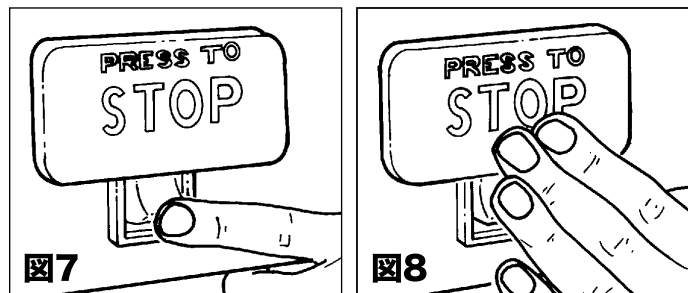
図6

マウントロケーターを外側にスライドし、ライドプレートのナイロンベアリングに当てます。(図6参照)

次からは、マウントロケーターに合わせてライドプレートを置くことができます。

スイッチの操作について

必ず工具のプラグを電源から抜いてスイッチの操作を確認してください。(図7 & 8 参照)



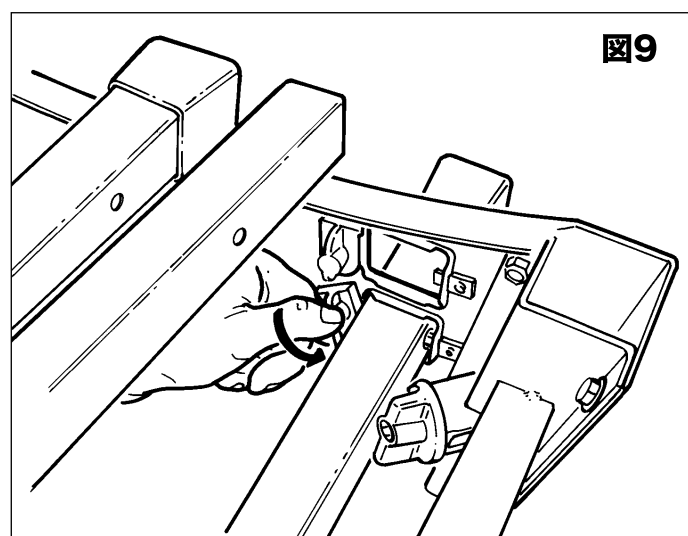
緑色のスイッチを押すと電源が入ります。赤いストッププレートを押すと電源が切れます。

工具のプラグをスイッチボックスに差し込む時や延長コードから電源を引く時は、必ずスイッチが切れていることを確認してください。

脚の収納

使用しない時は、脚を収めることができ、収納に場所を取りません。

ラウンドノブを緩め脚を取り外します。前脚を後脚の中に穴の向きを合わせて差し込みます。(図9 参照)

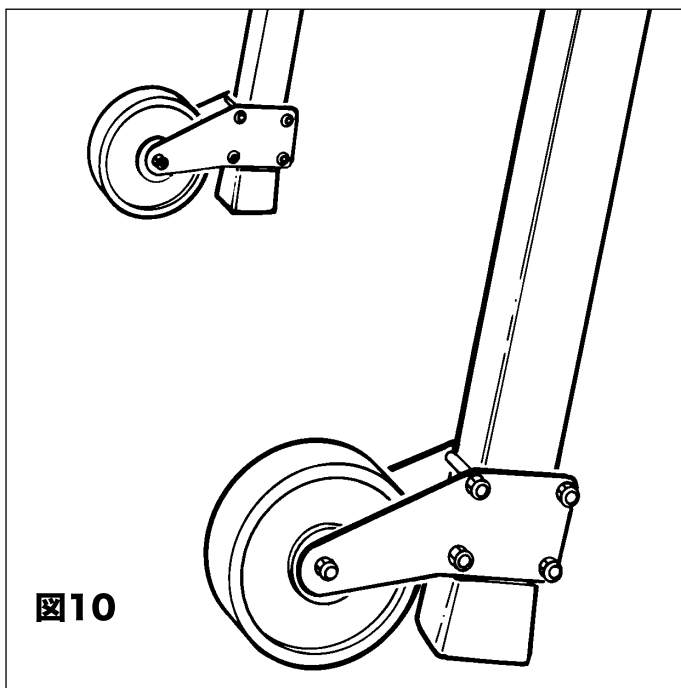


脚の穴を外側に向けフロントとリアパネルの穴に差し込みます。リアパネルのタブを脚の穴に入れてつまみを回しロック固定します。

コンパクト用ホイールキット(AWJ100)

別売りのコンパクトソーテーブル用ホイールキットを取り付けるとルータースタンドの移動が簡単におこなえます。(図10参照)

※注意:ホイールキット2000用(AWJ200)は、このままでは取り付けることができません。取り付けるためには、ご自分で取り付け用の穴を開ける必要があります。



改良のためこの製品の機能および形状は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

**triton**

Manufactured by Triton

Triton社 日本輸入販売総代理店

株式会社 リーベ

千葉県船橋市前原西2-17-12 DOGO津田沼ビル

<http://www.triton-japan.com>